

会 議 録

会 議 名	平成 30 年度第 3 回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	平成 30 年 10 月 24 日(水) 午前 10 時から午後 12 時 30 分まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館 2 階 小会議室	
出 席 者	委員等	小島崇利氏（委員長）、奥田英子氏（副委員長）、深谷純子氏、平山美紀氏、辻明菜氏、恒川里美氏、神谷真由美氏、2 名欠席
	事務局	河合教育部長、佐東図書館長、新美図書館係長、長谷川主事、山本図書館指導員
議 題 (公開又は非公開の別)	1 第三次東浦町子ども読書活動推進計画の原稿推敲（公開） 2 その他（公開）	
傍聴者の数	0 名	
審 議 内 容 (概 要)	委員 7 名の出席及び会議の成立を確認 議題の審議内容は、別紙のとおり	

審議内容(概要)

議事(1) 第三次東浦町子ども読書活動推進計画の原稿推敲
事務局より資料に基づき説明。

【質疑意見等】

委員：計画における年度の記載は、和暦か西暦のどちらかに統一したほうがよいのではないかな。

事務局：町が他の計画を同時期に策定中であるため、その計画の表現に倣った記載にする。

委員：目次において、小見出しの欠落がある箇所があるため、修正すべきではないかな。

事務局：修正する。

委員：文章の表現において、読み聞かせを行っていないボランティア団体が、読み聞かせボランティアであるように読み取れる部分があるため、修正してほしい。

委員：表現を改める。

委員：第3章において、丸文字が何を示しているのか理解しづらい。分かりやすい表現に改めて欲しい。

事務局：丸数字は、第三次計画の施策体系図と一致するようになっている。その旨がわかるよう、説明文を追加する。

委員：ブックスタート事業に関する説明文で、おはなし会に参加しないとブックスタートの絵本引き換えができないように読み取れる記載がある。読み聞かせ会に参加しなくても絵本への引き換えはできるため、誤解を招く。修正してほしい。

事務局：修正する。

委員：漢字の表記について、文書中に「配布」と「配付」の表記が混在している。適切な意味を示す漢字表現に統一するべきである。

事務局：愛知県の子ども読書活動推進計画における表現を確認し、愛知県における表現を倣って修正する。

委員：小学校教育的に使用する漢字表現を使用して欲しい。例えば、本計画の文章では「貸出」と表現しているが、小学校教育では「貸し出し」という表現を使用している。

事務局：愛知県の子ども読書活動推進計画が使用している表現を確認した上で、漢字表記をどうするか決定する。

委員：文章中に「読書通帳」という表現が出てくるが、読書通帳がどのようなものであるか、理解できない。説明文を追加して欲しい。

事務局：読書通帳に関する説明文を追加する。

委員：親子読書に関する説明文がふさわしくない。適切な表現に改めて欲しい。

事務局：親子読書に関する表現は、家庭読書という表現に修正する。説明文の記載内容についても修正する。

委員：第6章において、「家庭での読書環境の整備」という記載があるが、環境の整備については、現実的でない。より適切な表現に改めるべきではないかな。

事務局：「家庭での読書環境整備の支援」という表現へ改める。

委員：第6章において、PTAが学校図書館の環境整備を行っている旨の記載があるが、実際に環境整備に携わっているのか。

事務局：各校によって、活動実態は異なるため、一概には言えないが、実際にPTAが学校図書館の環境整備を行っている学校もある。

審議内容(概要)

議事(2) その他

事務局より

- ・事務連絡を行う。
- ・東浦町子ども読書活動推進計画（第三次）策定スケジュールについて説明

【質疑意見等】

特になし